

15小学校の通学 路にカラー舗装

福岡・糸島市

糸島市は現在、市立の15小学校の通学路で歩行者用通路を緑色で区別するグリーンベルトの整備を進めている。このうち、12月に

は、公明党の笹栗純夫市議の推進により、同市志摩師吉の市道約1キロで整備された【写真】。

現地は可也小学校の



通学路で、道幅が狭く、同校に通う児童の保護者から「子どもたちが危険な思いをしている。安全対策を」との声が上がっていた。

要望を受けた笹栗市議が、2013年3月議会で、グリーンベルトの整備を提案するなど、改善を推進してきた。

市建設課の井上祐二課長は、「グリーンベルトを施し、自動車の速度が抑制されている」と語っていた。13年度内には全ての通学路で整備する予定。